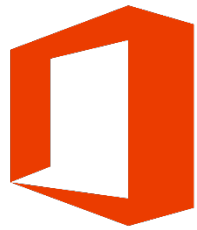


中小企業のための

3分(くらい...)で
わかる!



Office 365

Office 365とは？

クラウド対応 Office



クラウドグループウェア



Office 365とは、メールやweb会議、ファイル共有などのグループウェアサービスと、Word, Excel, PowerPointといったおなじみのOfficeのデスクトップアプリケーション（Microsoft Office）をセットで（または選んで）ご利用いただける、法人向けのサービスです。これまでマイクロソフトがサーバー・パソコン製品として提供してきたソリューション・アプリケーションを、もっと多くの方々に、もっと便利に、そしてもっと少ない負担で使っていただけるよう、クラウドから最新版を提供します。

こんなお悩みにも、Office 365！

1. 社内のOffice環境がバラバラ...

購入した時期によって、社内のOfficeのバージョンがバラバラ。ライセンスの更新時期も違うから、ライセンスの管理が非常に煩雑になってしまっている。

Office 365は今までの「買い切り型」のOfficeライセンスと異なり、サブスクリプション（定期購読）型、つまり「借りる」Office。契約者は、いつOffice 365を購入したかにかかわらず、**契約期間中は常に最新版のOfficeが使えます**ので、管理の手間を削減できます。また、**Mac版のライセンスもOffice 365で提供しています**ので、社内でOSが違うからといってわざわざ別物を用意しなくて良いのも、Office 365の特徴です。

2. できればIT予算は減らしたい...

ここ数年、Windows XPやWindows Server 2003のサポート終了対策でIT支出が多かったから、どうにかIT予算を減らしたい。メールやファイルサーバーは導入、運用・管理にもコストがかかり負担になっている。

Office 365はマイクロソフトが最先端のセキュリティ対策と災害対策で守られたサーバーで一元管理されるため、**サーバーも技術者も必要ありません**。また、**ライセンスは使う人数や使う期間、必要な機能を自社にあった形で柔軟に選択してご利用いただけます**。初期導入費はもちろん、運用費用も最適化できます。

3. BCP(事業継続性)対策手段を模索しているが...

現在のオンプレミスの運用では、自社やサーバのある拠点が大規模災害などで物理的損害を被った場合、事業の継続は困難。災害時における業務の遂行には、業務データやインフラを物理的に複数の拠点へ分散し、必要に応じてすぐに復旧できるようにしなければならないが、こうした仕組みを独自に導入するには投資の負担が大きく、実現するのは難しい。

業務に必要なサービスはすべてクラウドから提供されるOffice 365。**保存されるデータは、東日本/西日本の2拠点のデータセンターで冗長化**されています。企業に求められるBCP対策といえば、「安否確認/緊急連絡対策」、「データ消失対策」、「テレワーク対策」が挙げられますが、Office 365ならそれらをすぐに実現できます。

【安否確認/緊急連絡対策】Office 365ならスマホから簡単にメール・チャットで安否確認や緊急連絡が取れます。

【データ消失対策】メールやドキュメントファイルは利用者が意図的に消去をしない限り、保管されたまま。インターネットに繋がれば、簡単にデータへアクセスできます。

【テレワーク(柔軟な業務対応)対策】スマホ用のOfficeアプリや、Webブラウザで使えるOffice Online活用すれば、オフィスの自分のPC以外でも、メール、ファイルの操作、さらにチャット、通話、ビデオ会議ができます。インターネットがつながるその場所から最低限の業務対応が可能に。

<中小企業向け> おすすめパッケージプラン

Business



最新版のOffice アプリケーション(Outlook, Word, Excel, PowerPoint, Access, OneNote, Publisher)に加え、個人用クラウドストレージ OneDrive for Business 1TB がついたパッケージプラン。1~300ユーザーで利用される企業さま向け。

900 円/月・ユーザー

Business Essentials



ビジネス向けの電子メール(メールボックスの容量50GB)、クラウドストレージ、ファイル共有、文書管理、Web 会議といった、ビジネスに必要なグループウェア機能をまとめてご提供するパッケージ。1~300ユーザーで利用される企業さま向け。

540 円/月・ユーザー

Business Premium



Business(最新版Office) と Business Essentials(グループウェア) のセット。ビジネスコミュニケーションに必要な機能が全て揃っています。1~300ユーザーで利用される企業さま向け。

1,360 円/月・ユーザー

ProPlus



自社のセキュリティポリシー上、データ損失防止機能、BI機能、テレメトリダッシュボード、IRMやPower Biなど、高度な機能が必要なお客様向けの最新版Office プラン。

1,310 円/月・ユーザー

E1



大規模な法人様のニーズにも対応できるよう、高機能なセキュリティが備わったグループウェアのパッケージプラン。

870 円/月・ユーザー

E3



ProPlus と、E1 がセットになったフルパッケージ。高度なセキュリティの機能でセキュリティポリシーに沿った運用を可能にします。

2,180 円/月・ユーザー

▶ プラン選定のポイント

以下の機能が必要な場合は、Enterpriseプラン(ProPlus, E1,E3)が必要です。

- 電子情報開示(e-Discovery) ※Web画面での監査情報検索
- Power BI(Excelアドイン含む) / Excel Services
- 24時間365日の電話サポート
- Skype for Business クライアント (VoIP連携、録音機能)
- Office 展開カスタマイズ / Widows Server グループポリシー連携
- VDI / RDS / 共有PC(共有モード) での利用サポート

導入に困ったら・・・

導入前のご相談は、Office 365相談センターにお気軽にお問い合わせください！

1. Office 365についてのご質問・ご相談



2. 最適プランのご提案



3. 導入費用のお見積り



4. アドオンソリューションのご紹介・ご提案



ソフトバンク C&Sが運営する Office 365 相談センターでは・・・ Office 365の導入に際して発生するちょっとした設定や使い方に関する疑問から、テクニカルな課題まで、幅広く対応します。

導入前のご相談のほか、ウェブサイトではOffice 365の製品情報、グループウェア比較、よくあるご質問など、みなさまの疑問を解決するコンテンツを沢山ご提供しています。

Office 365 相談



SoftBank C&S



お問い合わせ先：
SmaBiz! お問い合わせ窓口
contact@smabiz.jp

運営：
ソフトバンク コマース&サービス株式会社